

信州大学医学部附属病院 血液内科・小児科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
臨床研究にご協力をお願いいたします。

2021年12月14日

「自己免疫性溶血性貧血疾患を対象とした適正な輸血療法の検討」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	5378
研究課題名	自己免疫性溶血性貧血疾患を対象とした適正な輸血療法の検討
所属(診療科等)	輸血部
研究責任者(職名)	氏名(職名)柳沢 龍(副部長)
研究実施期間	医学部長による許可日～2026年11月30日
研究の意義、目的	自己免疫性溶血性貧血における検査や輸血に関連した問題や解決策を検討する研究で、より安全な輸血療法の実施に貢献できる可能性があります。
対象となる方	これまで血液内科または小児科において輸血が実施された方、または可能性があった方(自己免疫性溶血性貧血以外の患者さんも含まれます)
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果など／血液、組織など
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、検査結果や輸血との影響、また治療経過との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 小嶋 俊介(信州大学医学部附属病院輸血部・主任検査技師) 電話:0263-37-3240

既存の検体や診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学

術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報を利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。